

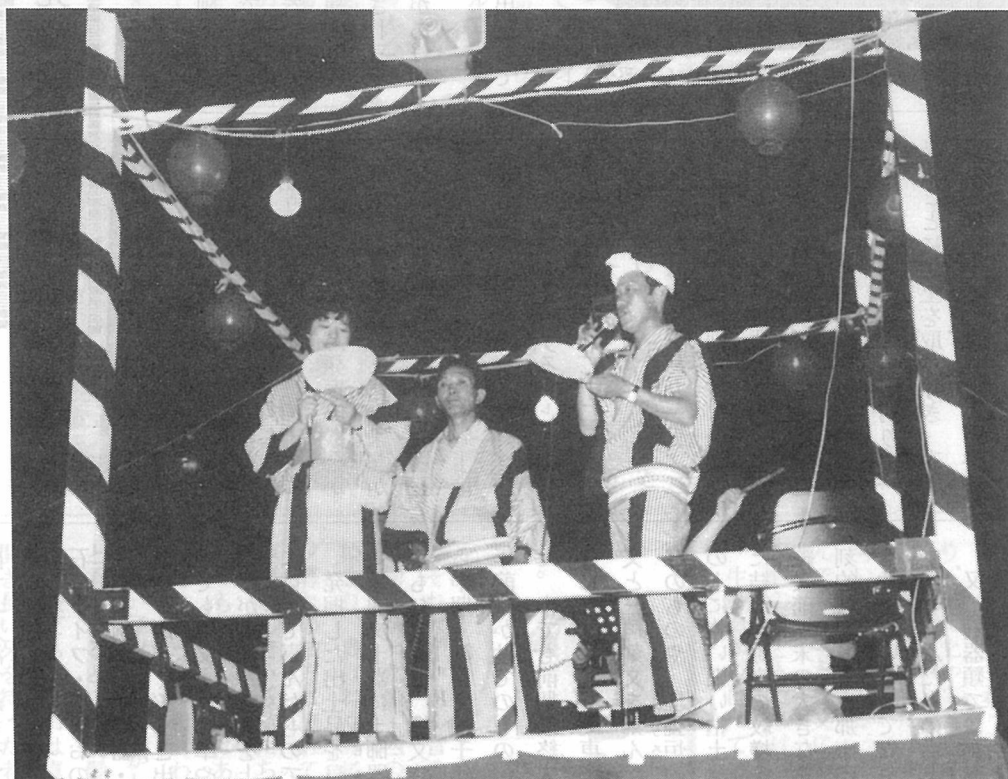
公民館だより

ひがしの

№ 32 号

元年 10.16

発行 東野公民館



夏祭り

東野夏まつりが八月四日、昨年に引き続き盛大に行なわれました。

関係者の方々には御協力をいただきありがとうございました。

熱心に踊りの練習をした成果もあらわれ、太鼓、三味線、ピアノの生演奏と四名の方による唄で盛り上げました。

この夏まつりが子供達の思い出として心にのこり、ふるさと東野を愛する子供になってくれるよう、また住民のふれあいの場として連帯感が深まるよう、これからも永く続いていく事を切望いたします。

染戸遺跡発掘調査を終えて

長 谷 川 多 平

東野では昭和五十六年阿木川ダム建設に伴い大野吾地内^{おおむち}で発掘調査が行なわれ土器類や石器類が多数採取されました。又、縄文時代の住居跡もいくつか発見され三千年も前から人が住んだ跡があり感激したものです。

東野の平地では表土に出土して



〔縄文時代の深鉢式土器の破片(一部分)〕

いる土器や石器によって中ノ島・下沢・桜本・藤下・染戸・若宮・大門等に遺跡があると恵那市史に記載されていますが発掘の機会がなく土の下を知ることが出来なかったものです。それが今回圃場整備事業で工事区域になり東野土地改良区の御協力で工事に先だち染戸遺跡を発掘調査することが出来る事になり本年五月二十二日から開始されました。

発掘調査は字中染戸九一三ノ二及び九一四ノ二番地で行なわれ約千平方メートル、作業員十二名で恵那市社会教育課伊藤英晃主任調査員のもとで作業を始めました。発掘の順序は四メートル正方形に区切り、一ますごとに表土を取り除き、表土の下^{した}の埋立土へと掘り進み、各ます別に、又、各層別に出土品を検

出する方法で進ませて行きます。発掘が進むにつれて石の矢じりや石のナイフ・石のおの等の石器類や山茶碗から土師器・縄文土器類の破片がぞくぞくと出て来ました。中でも縄文土器の華やかな紋様のものが出ると喚声を上げて皆んなに見せて喜んだものです。

発掘した出土品を見ると土器類では縄文土器に土師器・山茶碗がおもなもので、縄文時代前期末から中期・後期で四千年前から二千年前にかけてのものが多く出ました。中でも前期最終末のものと見られる深鉢式で関東系の半截竹管文と三角刻文を刻んだ装飾的な紋様のものや、埋甕^{まいそう}炉の中には縄文の上に強い細い粘土紐を貼りつけた結節浮線文の紋様をほどこした縄文前期末の大きな特徴のある彫刻的な逸品で恵那市内の出土品でも数少ないもので貴重品だと伊藤主任も喜んだものもありました。又、石器類では食糧品である木の実を食べやすくなるために使用

した磨石と石皿に決状耳飾^{けつじょうみみかざり}の破片や中世の陶丸^{とうがん}がありました。

この遺跡の発掘状況を見ると飯沼川が運んだ土砂の堆積が浅いのと、ゆるやかな丘陵のため早くから田畑が作られて浅い所から住居遺構が見つかり遺物も破損しているものが多く住居跡や炉と思われる所も損失して認定にむづかしいものもありました。それでも住居跡は十四ヶ所の確認が出来ています。住居跡の中央部には現在のいりりに相当する埋甕炉^{まいそうろ}があつて十数ヶ出土しています。また貯蔵用とみられる直径一メートルほどの穴十数基が住居跡近くに見つかったり、中世の墓と見られる跡も二ヶ所ありました。

染戸遺跡には弥生式土器が見当りませんので弥生時代の歴史を知る事が出来ませんでした。が縄文時代の土器に住居跡・古墳時代と思われる住居跡に土師器・須恵器の破片などの出土により古代東野が少し見えて来ました。

東野のこどもたち

東野小学校長 井 口 英 一

読書の秋、スポーツの秋になりました。

夏休みから二期にかけての子どもたちの様子をお知らせします。

― 夏休みに ―

子ども会の計画に従って、ラジオ体操や清掃活動、作品づくりががんばりました。プールでの楽しい魚つかみ大会もあり、休み明けの発表会も育成会の方々を交えて上手にできました。ある三年生の女の子のお母さんは「夏の友」の終わりの頁に「夏休みの間たいへんよく家の手伝いをしてくれました。……休みが終わっても続けることができるといいですね。二期学期も一生懸命がんばってね。」と書いて下さいました。

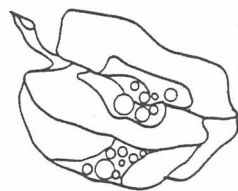


― 二期期になって ―

先日の敬老会には有志の子どもたちが東野音頭を披露しました。

二年生のある男の子は「きょうぶくはけいろうの日だったので、こうみんかんへいきました。ちよっ

ぴりきんちょうしました。ぶたいを一しゅうまわってかいだんをおり、また上って二回ぐらいしかおどれませんでした。ぼくは二回ぐらいしかできなかったのでさんねんでした。」と作文に書きました。東野の子どもたちはみんな元気に一生懸命がんばっています。



古老より聞いた話

伊 藤 年 通

ぶるっと身振いをして急いで家の中へ入ったものである。

本来「かしわばあ」は台風の日に見られるもので、一夜明ければ田の稲はべったり倒れ、畑の野菜は無残な姿になったものである。いまにして思えば「かしわばあ」とは台風のことだったろうが子ども心に鬼婆を想像してふるえあがったものである。

それはずいぶん昔の話、私のまだ幼なかった頃、西の空が真赤に染まり、鳥はねぐらに、寺の鐘が夕暮れの彼方に流れていく時、夢中で遊んでいる私たちに、祖母はいつも「かしわばあが連れて行ってしまおうよ」と言われたものである。子ども心に「かしわばあ」と言われると、白い髪をふり乱し顔は皺だらけで口は真赤に大きく開き長い牙を持った老婆を連想し、

おたずねしました……

菊作

り

秋本番をむかえ、今回菊づくり名人と評判の高い渡辺ますえさんをお訪ねしました。

ますえさんは毎年市民祭に出品され優秀な成績を上げておられます。とくに昭和六十二年には恵那



市で菊花連盟県大会も行なわれ八つの賞を獲得されました。

菊づくりを始められたのは、今から十五年ほど前で当時は二鉢か三鉢でしたが、御主人と二人で花の咲くのを楽しんでおられたそうです。

その後一人暮らしになって、菊づくりの会に入会されました。今は七〇鉢ほど作っておられます。菊作りは、「心をこめて可愛がってやる事が良い花を咲かせるコツだ」と話して下さいました。

ますえさんの毎日の楽しみは菊の手入れと畑仕事をする事で、朝五時位から自転車に乗って近所の畑に行かれるそうです。いつまでもお元気できれいな菊花をいっぱい咲かせて下さい。

公民館及び各種団体行事

・下半期

◎印は公民館行事

◎ 10月9日 18日	子育て教育学級 小学校児童会選挙 住民運動会(雨天29日) (自治連合会)
◎ ◎ 26日 22日 28、29日 31日	高齡者学級 公民館文化祭 小学校社会見学
◎ 11月2、5日 8日 13日	恵那市市民祭 小学校球技大会 子育て学級 わら細工教室 (子供会・老人クラブ)
◎ ◎ 12月11日 26日 26日	子育て教育学級 小学校終業式、大掃除 高齡者学級 「父母の詩」発刊
◎ 1月11日 15日	小学校始業式、大掃除 町内マラソン大会、どんど焼、もちつき大会 郷土作品展(青少年育成会議)
◎ 2月20日	高齡者学級(研修旅行) 小学校避難訓練
3月24日 3月26日	小学校卒業式 小学校修了式

敬老会

去る九月十五日、振興会主催により敬老会が東野公民館で開催されました。

七十五才以上の方、六十一名が出席され、来賓の方からお祝のこたばをいただきました。八十八才になられた光岡たきさんと長谷川りつさんには金一封と金杯が、七



十七才の方十八名には金杯が贈られました。

アトラクションでは大正琴、民謡、詩吟、詩舞のほか小学生により東野音頭が踊られ、東釣会からは、焼あゆと魚田が、伊藤農夫さんからは杖五〇本のプレゼントがありました。

婦人会の接待で、皆さんなかやかにたのしい一時を過ごされました。



囲碁をたのしむ

此の度、東野公民館に於て、囲碁講座が開講されました。有志の皆さんが集まって夜の一時を楽しんでおられます。初心の方も二、三回の指導で碁のイロハを理解され、楽しく勉強されています。

碁の魅力のひとつと言えば、老若男女、世界中の人が平等に楽しめ、しかもゲームの中身がすばらしい事です。

最近の囲碁の人気は大変なもので、とくに中学、高校のクラブ活動に採用されだした事、女性の愛好家が激増している事、外人の間でブームを巻き起こしていることなどは画期的な現象です。

人生八十年時代、現役を退いた後の時間は大変長いのです。出来るだけ多くの趣味を持つ事は人生

鈴木 将 司

を豊かにし、楽しくするものです。現在老人性痴呆が大きな社会問題になっています。

呆けを防ぐため、碁を覚え頭と指先の体操をし、豊かな老後を築くため、ぜひ公民館の囲碁講座にお出かけ下さい。



花無山句会

いしなみ せだし
碑に縁の人等夏集う

阿弥陀堂涼し浄土もかくあらん

弥陀の磴のぞく芒の青きかな

弥陀涼し石室中の午前九時

雲行きを横目でにらみ鮎を釣る

新涼や猫が耳をば動かせり

捨てられし絵うちわありし祭あと

芹の花白し名水の涌くところ

弥陀参り羅の人も登られし

鈴木抱風子

伊藤公道

丸山瑞月

足立いさむ

市川茶山

千藤恵三

松本はるか

市川芳子

つくばねの茶花の由来秋の風

葛の花弥陀堂由来文字うする

梅ふむ園児の風船枝にあり

茅舎忌や弥陀ヶ峰の夏の霧

雨に濡れ茄子はむらさき色増せり

夏の風御堂のまわりダム工事

春日和待つ人知らずなが電話

阿弥陀坂迎へる如く月見草

食べる事それも楽しみ秋の旅

西尾筍子

加藤裕子

伊藤道子

西尾美恵子

伊藤靖代

澗口清子

伊藤信子

坂井秀子

長谷川弘子

お知らせコーナー

▼住民運動会について

東野住民運動会は十月二十二日
(雨天の場合、二十九日)午前
八時三十分から行われます。
ご家族揃ってお出かけ下さい。

▼小学校に一輪車を

寄付していただきました

九月二十五日、長谷川医院の長
谷川俊吉さんより、子供用一輪
車一五台、おとな用一台、収納
台一機をご寄付いただきました。
ありがとうございます。
大切に使用させていただきます。
(東野小学校長)



菊薫る文化祭 … あなたも参加・わたしも参加 ……

市制 35 周年記念

東野公民館文化祭

***** 小さな力を大きく結集、地域の一大イベント *****
声掛け合って両隣、皆様多数のご高覧、ご参加をお待ちします。

10月28日 AM 9:00~PM 5:00 ~ 29日 AM 9:00~PM 3:00

- ◆ わが家の珍品、奇品、秘宝展
- ◆ 高令者作品展と即売
- ◆ 俳句大会・囲碁大会 (開催日時 28日(土) PM 1時)
- ◆ 菊花・盆栽展、生花展
- ◆ 染戸遺跡写真展

※ 作品募集

- ☆ わが家の珍品、奇品、秘宝展 (出品者名は厳秘)
- ☆ 高齢者作品展
- ☆ 菊花と盆栽
- ☆ 生花

○ 搬入 10月27日(金) PM 1時~5時 (預り証発行します)

○ 搬出 10月29日(日) PM 3時~5時

※ 参加者募集

- ☆ 俳句大会、囲碁大会 (参加無料)

◆ 上記申し込みは、公民館までお電話下さい。(電話 26-2555)

申し込み期日 10月26日まで厳守。

だれでも出来る、なかよく楽しく、綱引き大会・インデマカゲーム (運動
ぐつ持参! 住民運動会とかさなる場合は中止になります。)

・10月29日(日) PM 1時 東野小学校体育館にお集り下さい。

主催 東野文化祭実行委員会、東野公民館
後援 恵那市教育委員会、東野自治連合会、東野開発振興会
共催 観酔会
協賛 東野小PTA、東野青少年育成町民会議、老人クラブ、東茶会、
婦人会、体育協会、俳句講座、囲碁講座、歴史探訪講座、体操講座

☐ 第 35 期 ☐

東野公民館教養講座生募集

***** ゆとりある日常生活を *****

生涯学習のひとつとして第35期の公民館講座生を下記により募集しますので、ご参加下さい。

▼ 募 集 要 項 ▼

1. 開設の期間 …… 平成元年11月～平成2年3月（月2回）
2. 開設の場所 …… 東 野 公 民 館
3. 開設の時間 …… 午後7時～9時
4. 申込の期日 …… 10月16日(月)より東野公民館へ（申込書有り）
5. 受講料 …… 1講座 2,000円（10回分）
6. そ の 他 …… Ⅰ. 資料、材料等は別途… 他町の方も可
Ⅱ. 受講者が少ないときは中止します。

講 座 名	講 師	目 的	持 参 品	開催予定日
歴 史 探 訪	松本 英雄 安藤 利道	東野の歴史を探り神社仏閣等を学習します	筆記用具	第1・第3水曜日 主 体
囲 碁	鈴木 将司	ゆとりある生活と、頭の体操に		そ の 都 度
レクレーション 体 操	赤尾 契夫	心と体を柔らかくする	シューズ	木曜日を主体
俳 句	伊藤 公直	俳句を通じ生活にうるおいを	筆記用具	そ の 都 度

東野では、二十二日に住民運動会が、二十八、二十九日には公民館文化祭が開かれます。住民の方々の御協力と、ご参加をお願いいたします。

みよりの秋、スポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋……秋。
秋は一年を通して最も充実した季節だと思ふ、各所で運動会が開催され、文化行事が盛んに行われている。恵那市のふるさと祭りでは、一トン、二万五千本の焼松茸、松茸御飯のサービスとか、みよりの秋らしい祭が行われている。

編 集 雑 記

